



セネガルの子どもたちに教育を！

バオバブの会 ニュースレター

2016年 No.2

(通巻44号)

3月13日発行

2016年度年次総会報告

去る3月6日（日）、相鉄線星川駅近くのほどがや市民活動センター（愛称：アワーズ）で年次総会を行いました。主な内容をご報告いたします。

1. 役員人事

*運営委員会の構成を見直し、「会長1名、副会長1名、事務局長1名、副事務局長1名、会計1名」を、「会長1名、運営委員若干名」に変えました。

*2016年度、2017年度役員

会長	エル・ハッジ・マサンバ	ディウフ
運営委員	水野	事務・会計担当
	柳田	外部イベント担当
	田口（敬）	会企画イベント担当
	川崎	HP担当
会計監査	和田（勉）	

2. 2015年度活動報告

国内

*毎年恒例の「よこはま国際フォーラム」2月8日（日）JICA横浜、「セネガル物語」3月7日（土）神奈川公会堂、「あーすフェスタかながわ」5月16日（土）・17日（日）あーすプラザ、「GQFESTIVAL!」8月2日（日）さくらホール、「よこはま国際フェスタ」10月10日（土）・11日（日）の他、「セネガルナイト」3月27日（金）さくらWORKS関内、「African House Party UNION」4月4日（土）代々木ANCE、「アフリカンヘリテイジinズーラシア」5月3日（日・祝）ズーラシア、「アフリカ日比谷フェスティバル」7月11日（土）・12日（日）日比谷公園、「ハートカフェ2015」7月25日（土）ランドマークホールと、多くのイベントに出展しました。

*バオバブの会自主企画として、初のアフリカ音楽ライブ、「チャリティライブ2015」11月29日（日）カラバッシュを開催しました。

*ニュースレターは、5号、発行しました。

*日本の運動会をセネガルに紹介しよう！という「運動会プロジェクト」をスタートしました。

国外

♥2015年度より定期支援のあり方を見直し、①支援先の自助努力を促し、自立への道を開く。②できるだけ多くの学校・グループを支援していく。の2点を目的として、支援年数3年間を目安に、支援額を段階的に減額していくことになりました。

♥支援開始後3年以上経過のサルム・ジャネ小学校、サーバシ・チャム小学校、ンジャゴ小学校、クール・マジヤベル小学校、ンジャウ・マリック小学校に40,000円、サルム・ジャネ中学校に80,000円を送りました。

♥支援開始後3年未満のバンプガール・マサンバ小学校、ンガティ・ナウデ小学校、ンガティ・オルディ小学校に昨年と同額の50,000円、サーバシ・チャムアラブ学校とユネスコクラブ（クール・マジヤベル聾啞学校）にも同様に30,000円を送りました。

♥新規支援校として、ジム・モマール・ゲイ中学校に100,000円を送りました。

♥ンジャゴ小学校のアラサン・ゲイ君に、松葉杖代として10,000Fcfa（約2,146円）を送りました。

3. 2016年度活動計画

国内

*「あーすフェスタかながわ」、「アフリカ日比谷フェスティバル」、「GOSPEL FOR PEACE」、「よこはま国際フェスタ」の他、無理のない範囲で、いくつかのイベントに出展していきます。

*「福引き2016」を開催します。

10月より福引き券販売、11月下旬～12月上旬に抽選会を兼ねたパーティーを予定しています。

*HPの整備を行います。

国外

♥支援開始後3年以上経過のサルム・ジャネ小学校、サーバシ・チャム小学校、ンジャゴ小学校、クール・マジヤベル小学校、ンジャウ・マリック小学校、障がい児を支援する教師の会に40,000円、サルム・ジャネ中学校に80,000円、サーバシ・チャムアラブ学校に20,000円を送ります。

♥支援開始後3年未満のバンプガール・マサンバ小学校、ンガティ・ナウデ小学校、ンガティ・オルディ小学校に50,000円、ジム・モマール・ゲイ中学校に100,000円を送ります。

♥多くのスタッフがほぼ無給で頑張るユネスコクラブ（クール・マジヤベル聾啞学校）には、50,000円を送ります。

♥自立支援として、バンプガール・マサンバ小学校とンジャウ・マリック小学校の学校菜園計画などを検討していきます。

♥運動会プロジェクトでは、大岡小学校の協力で撮影した運動会のビデオと写真集を完成させ、セネガルに持参し、配布します。

活動報告

よこはま国際フォーラム2016

<http://yokohama-c-forum.org/wpforum/>

日時：2016年2月6日（土）・7日（日） 11:00～18:00

（バオバブの会 ディウフ会長によるセミナーは7日（日）14:00～15:50）

会場：JICA横浜

主催：よこはま国際フォーラム2016プロジェクト

（主催者構成団体：（特活）横浜NGO連絡会／JICA横浜／公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）／日本赤十字社神奈川県支部／（特活）教育支援協会）

毎年恒例のこのフォーラムも、今年で第6回となりました。今回は国際協力や多文化共生に関わる44の団体が参加。バオバブの会もディウフ会長によるセミナーを行ないました。

今年のテーマは「セネガルのイスラム社会と教育」。マスメディアの事件報道からはなかなかその姿が見えてこないイスラムの一般の人々に焦点を当て、セネガルのムスリムの暮らしや生活習慣、子どもやおとなへのイスラム教育、近所付き合いや家族関係における日本との共通点などなどを紹介。クリスマスシーズンにサンタクロースの扮装をしたムスリムの売り子が、お祈りの時間になるとサンタの服のままで祈りはじめる写真などを通して、セネガルのイスラム社会の柔軟性や他の宗教と平和に共存している様子もお伝えしました。（文：柳田）

ディウフ会長の学校訪問

ディウフ会長は、3月3日（木）、神奈川県三浦郡葉山町立南郷中学校に招かれ、セミナーを行いました。3年生3クラスを前に、セネガルの暮らしと文化、教育制度、学校と子どもたちの様子、国際理解の大切さなどを語り、最後に、紙芝居「みんなつながってる」を上演しました。



イベント案内

SENEGAL FESTIVAL (セネガル・フェスティバル)

<http://www.aseej.org/> (予約)

<https://www.dropbox.com/s/fclwxi45ggj5ioi/senegal-festival.pdf?dl=0> (チラシ)

日時：2016年4月17日 12:00～17:00

会場：アフリカンレストラン カラバッシュ (東京都港区浜松町2-10-1)

料金：予約2,000円、当日2,500円

(いずれも料理1品とドリンク1杯込み／追加ドリンクは500円)

予約：<http://www.aseej.org/> の上部にある「Contact」よりお申し込みください。

主催：Assosiation des Senegalais du Japon (日本在住のセネガル人アソシエーション) /
Assosiation des Senegalais Etudiants et anciens Etudiants du Japon (在日セネガル人留学生と元
留学生のアソシエーション)

音楽やダンス、食文化や服飾文化、工芸品をはじめとするものづくり文化などなど、セネガルを丸ごと楽しめるイベントが開かれます。

ライブの出演者はセネガル伝統舞踊家のアブドゥ・バイファルとその仲間たち。料理とドリンクは在日セネガル人による手作りで、ヤーサ (レモンの酸味がきいたシチュー) とマーフェ (ピーナツソースのシチュー)、ブイ (バオバブのジュース) とビスアップ (ハイビスカスのジュース) を提供。そのほか、セネガルの工芸品や特産品などの展示・販売、セネガル文化と社会を紹介するプレゼンテーション、イベントが終わるまで着ていただけるアフリカ服のレンタルも予定しています。

バオバブの会としては参加しませんが、ディウフ会長が主催団体のひとつ「日本在住のセネガル人アソシエーション」の一員でもあり、セネガルをたっぷり楽しめるイベントでもありますので、ぜひご来場ください。

バ オ バ ブ の 会

〒240-0052 神奈川県横浜市保土ヶ谷区西谷町993 - 35

TEL&FAX 045 - 373 - 0059

HP：<http://the-baobab.org>

代表 エル・ハッジ・マサンバ ディウフ

寄付振込先：

三菱東京UFJ銀行八重洲通り支店普通口座no. 1523673

ゆうちょ銀行振替口座 00200=1 45215